

一		
問五	問四	問一
3	希	ぼっとう
	望	
		問二
		3
		問三
		2

二					
問三	問二				問一
4	創	個	を	他 ^例	ア
	造	々	持	者	個
	や	の	ち	と	人
	個	人	、	の	イ
	々	々	気	共	社
60	の	に	持	同	交
	成	活	ち	作	の
	長	力	よ	業	場
	に	を	く	を	ウ
	も	与	働	重	よ
	つ	え	け	視	き
	な	、	る	し	信
	が	新	場	、	頼
	る	し	づ	皆	関
		い	く	が	係
	70	発	り	協	
		と いう 考 え 方 。	想	が	調
		の	、	性	

三						
問五		問四		問三	問二	問一
て	三 ^例	が	立 ^例	3	リ ^例	1
胸	人	で ²⁰	派		ボン	
の	で	き	な		ン	
中	一	る	風		が	
に	緒	よ	切		戻	
残	に	う	り		っ	
っ	過	に	羽		て	
て	ご	な	で		く	
い	し	っ	、		る	
る	た	た	大		こ	
と	時		空		と	
い	間		を		。	
³⁰ う	が	という成長。 ³⁰	羽			
思	、		ば			
い	宝		た			
。	物		く			
³⁵	と		こ			
	し		と			

四				
問三	問二			問一
ら	父 ^例	(3)	(1)	やしないけり
。 ²⁰	に	て	元 ^例	
	行	ら	啓	2
	動	れ	も	
	を	る	ま	25
	改		た	
	め		私	10
	さ		の	
	せ		ま	25
	て		ね	
	、		を	30
	祖		し	
	父		、	30
	を		次	
	救		は	15
	っ		私	
	た		が	15
	か		捨	

五

採 点 項 目

内容	構成	文字数	表記
<p>※ 原稿用紙の正しい使い方</p> <p>(1) 各段落の書き出しは、一字分下げる。</p> <p>(2) 句読点や符号などは、原則それぞれ一字分をあてる。</p> <p>(3) 文末の句点と括弧の閉じの部分は、同じマスに書いてよい。</p> <p>(4) 句読点や括弧の閉じの部分が行末にくる場合は、行末の文字と同じマス又は欄外に書く。</p> <p>○その他のことについては、各学校で統一して採点する。</p>	<p>二段落構成になっている。</p>	<p>十行以上、十二行以内で書いている。</p>	<p>原稿用紙の正しい使い方に従って書いている。(原稿用紙の正しい使い方は、左記※による。)</p> <p>文体が統一され、文法上の間違い、誤字、脱字などがなく、仮名遣い、送り仮名などに誤りがない。</p>
<p>第一段落には、「秋を見つけよう」という活動において、幼児に対して、どのような場面で、どのような言葉をかけるかを、【資料1】、【資料2】を参考にして具体的に書いている。</p> <p>第二段落には、第一段落で書いた言葉をかける理由を、【資料1】の〈目的〉、【資料2】のそれぞれから必要とする情報を取り上げ、それらと結び付けて書いている。</p>			

10

5